

(様式3)

## 目標達成計画

事業所名 グループホーム敬寿

作成日: 令和3 年 1 月 18 日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念を定期的振り返る機会を設けていない。職員会議等に計画的に振り返りを行う機会を持つことが必要。	定例職員会議で振り返りの機会を持つ	①外部評価結果の共有 ②目標達成計画の共有 ③1月職員会議において理念の共有及び現状課題の整理 ④事業計画への振り返り計画の明確化	3ヶ月
2	1	理念の考え方に基づいたサービス提供に心掛けているが、理念を謳った支援計画や施設運営計画にはなっていない。さらに職員はもとより利用者、家族、地域への発信方法にも課題がある。	理念に基づいた事業計画の作成 関係者への情報提供の実践	①事業計画への反映 ②広報誌面を活用しての地域発信	3ヶ月
3	19	利用者の重度化が進む中、安全面、衛生面を最優先に環境整備を行っている。入居者の状況により装飾物の限界もあるが、既成概念に固執せず創意工夫が必要。高齢者の趣味趣向を考慮した装飾も課題とする。	利用者が心地よく安心できる空間となる。	①利用者意見の収集 ②定期的な共有スペースの環境評価 ③評価に基づいた環境整備の実施	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月